

岡山県合唱連盟機関紙  
トウッティ 第31号

発行責任者：岡山県合唱連盟

事務局長 内田 毅

事務局：岡山市福泊168-7

TEL.(086)274-2726/FAX(086)274-2730

# Tutti

## 五十周年

### 特別演奏会を

#### 終えて

実行委員長 田中 浩

うた・・・うた・・・うた・・・歌はしあ  
わせ・・・近藤理事長の指揮のもと、  
シンフォニーホールに響き始めて連盟  
歌を聞きながら、いや、歌い始めた私  
の胸の中に、何かジンとしたものが  
徐々に押し寄せてきました。前を見る  
と女声合唱の人達がにこやかに、後ろ  
からは混声の堂々たる声、横の北村  
先生も向こうの関原先生もニコニコし  
て歌っていらつしやる。“ああ、やっ  
て良かったな”と久しぶりに充実した  
気持ちを感じていました。

皆さん、本当にご苦労さまでした。  
忙しい中を舞台に立って下さった千百  
人の人達、各々の部門で動いて下さっ  
た役員の人達一人一人にお礼を言いた  
い気持ちです。

昨年この演奏会の話が持ち上がり、  
いろいろ準備や練習をやっていく過程  
で、これは大変な事だ、よほど性根を  
掘ってかからねばうまく行かないぞと  
覚悟はしていました。(六部門の事情  
が異なり、中心で動いて下さっている  
人達の大変さがわかるだけに・・・)し  
かしそれは杞憂でした。

細かい事を挙げていけばいろいろ至

らない事が随分あったと思います。そ  
れはこれからの発展の大きな糧とし、  
あの演奏会の雰囲気と、歌っている皆  
さん方の顔を大切にしていきたいと思  
うのです。  
私は前のTuttiにも丹きました  
が、この演奏会が五十年の締めくくり  
であり、新しい出発点だと思っていま  
す。実際これだけの人が集まり(原連  
の約四割)各々の部門でいろいろな人  
が協力して演奏会を行なったという事  
は、今迄になかった事ですから、これ  
は大きな出来事だと思えます。これを  
契機にして、また新しいものが生まれ  
てくることを期待しています。



#### 岡山県合唱連盟

#### 創立50周年記念特別演奏会

#### プログラム

#### 一、ジュニア合同演奏

児童合唱のための合唱組曲

「虫の絵本」(吉岡弘行作曲)

指揮 鈴鹿 正

ピアノ 河合知香子

#### 二、中学校合同演奏

混声合唱のための組曲

「旅」から (佐藤 真作曲)

指揮 山田 瑞穂

ピアノ 竹内 律子

#### 三、高等学校合同演奏

こどものための合唱組曲

「光のとおりみち」から (三番 晃作曲)

指揮 森野 啓司

ピアノ 安木 智子

#### 四、男声合唱

男声合唱組曲

「富士山」 (多田武彦作曲)

指揮 北村 協一

#### 五、女声合唱

女声合唱曲集

「落葉松」 (小林秀雄作曲)

指揮 近藤 安介

ピアノ 小野 典子

#### 六、混声合唱

混声合唱曲

「季節へのまなざし」 (萩久保和明作曲)

指揮 関原 晋

ピアノ 大池真理子

## 新加盟団体の紹介です

## 総社市立総社中学校合唱団

大山 敬子

総社中学校は総社市の西部に位置し、正木山の丘の上に立つ全校生徒495名の中規模校です。

春はうぐいす、夏は蝉の音が教室に響き、豊かな緑と花に囲まれた中のびのびとした学校生活が営まれています。吹奏学部が創立三年目を迎えたばかりで合唱部はなく、これから音楽文化が根付いていこうとしている中に、合唱団が今年の五月に発足しました。

合唱部ではなく有志活動として認められ、運動部や吹奏学部、美術部の生徒たちが合唱への期待と夢を持って集まり生まれたばかりの合唱団。限られた時間の中で練習を支えているのは団員の熱意です。

歌うこと、合唱することについて白紙の状態の彼らは真っ白であるが故に受け止めてくれるエネルギーを感じさせられます。私も自らの姿勢を見つめ直し生徒と共に合唱の土壌づくりを始めていこうとしているところなんです。よく耕された土豊かな土の上に素敵な音が花が咲く日を夢見ながら。

練習場所である視聴覚室の黒板に書かれたモットー。

“耳で作って顔で伝える”を大切にはじめての一步を踏みだそうとしている合唱団。

みなさん、どうぞよろしくお願ひします。

J・d・u・r

副団長 中村 真弓

以前、制服をまとい舞台上で歌っていた少女たちが再び舞台へと戻ってきました。

名づけて J・d・u・r

私たちの共通点はただ一つ。

岡山城東高

校。

歌うことが大好きで岡山城東高校が大好きな私たちがこれからの城東高校の発展を願ってJ・d・u・r (長調) を皆さんにお届けします。これからどうぞよろしくお願ひします。

おかあさんコーラス

岡山大会開催

代表には「岡山なでしこ」と

「夕なぎコーラス」

去る七月十二日(日)、岡山市立市民文化ホールで「第10回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会」が開催された。出場団体数は十四団体、ひまわり賞には、女声合唱団岡山なでしこ、「いずみの森合

唱団」「夕なぎコーラス」「コールあまくさ」「コール・ココ」の五団体、あさひ賞には「大南小学校友会コーラスクラブ」「コール・ピクルス」の二団体が選ばれた。札幌でのおかあさんコーラス全国大会に推薦された二団体の方にメッセージをいただきました。

## 女声合唱団岡山なでしこ

名越 保子

今年もまたおかあさんコーラス全国大会が近づいて来しました。今回は札幌に新しくオープンした音楽ホール「Kiilara」で開催されます。

私たちが今年も全国大会出場の特権が出来るので昨年から一年間練習を重ねて来ました。七月十二日の岡山大会で県代表に選ばれ、団員一同張り切って練習に励んでいます。

昨年の夏やっとながが決まり、今年に入って練習にも熱が入りかけた頃、団の主要メンバーの一人とピアノリストが突然「おめでとう」というハブニングもありましたが、それも何とかクリアすることが出来ました。

1度全国大会の日前後に誕生する予定の赤ちゃんとおかあさん達の分まで頑張ってきたと思っています。

先日、私の家族が札幌に行く機会があり、会場とホールの下見をして来てくれました。音楽ホール「Kiilara」は中島公園の森の中にあつて大きくて美しいホールだそうですね。私たちがそのような素晴らしいホールで歌えることの幸せを味わいながら、楽しんで演奏してきます。



## 夕なぎコーラス

関 藤 るみ子

「今年の全国大会の出場権は二団体が頂けるそうよ。」というコーラスを聴き、色めき立った私たち。

「でも、子供、大を殺して北海道はちよっと遠いよねえ。」と家庭第一の私たち。「うん、でも方二……食べたいよねえ。」と食い気第一の私たち。

その私たちが先日岡山大会で「女声合唱岡山なでしこ」さんと共に県代表に選ばれたのです。その瞬間の驚き、そして感激。最後の全員合唱「ひまわりの風」を歌う頃には、みな目頭を熱くしていました。思えばこの二曲、とても難しかった。「オの口の形をしてエと言ってみて下さい。」「Eをもっと巻いて。」

「子音をはっきり！」ともう口元はパニック状態。でも、大塚先生の忍耐強いユーモアを交えた熱心なご指導にいつしか引き込まれ、真剣に取り組んでいる私たちなのです。

「夕なぎコーラス」は創立二十六年。全国大会は今回で六度目の出場です。この間数々の行事に参加させていただき、地元玉野では毎年恒例の「クリスマス・チャリティコンサート」を開催。昨年は創立三十五周年記念演奏会で好評を博しました。また十月にはチボリ公園でのアンデルセンフェスティバル、国民

文化祭への出演も予定されています。

今や歌うことが生活の一部となつていく私たち。八月二十四日には多くの皆様の声援を背に、真新しい札幌コンサートホールKitaraで思い切り歌って参ります。

岡山県合唱連盟創立五十周年記念

第五十回

岡山県合唱コンクール開催

去る十七日、倉敷市公共館において第五十回岡山県合唱コンクールが開催された。今年も参加団体は十九団体と少な目であったが、それぞれの部門においてハーモニーを競い合った。その結果、全日本理事長賞は「コール・ゆうふんげん」に、糸賀賞は「城東南校合唱部」に与えられた。

推薦された十一団体が来月二十七日、二十八日と島根県民会館で開催される第三十六回中国合唱コンクールに出場する。全国大会を目指して健闘を祈る。

今年もコンクールの後、浅井敬堂先生を講師として「勉強会」を開催した。コンクールで歌った直後でもあり、先生の指摘に素直に反応できたものと思う。来年はどなたにお願いするかな。成績は以下の通り。

## 第50回岡山県合唱コンクール成績一覧

中学校部門<同声合唱>	総社西中学校コーラス部	金賞	中国推薦
	岡山市立上道中学校合唱部	銀賞	
	高梁市立高梁中学校音楽部	銀賞	中国推薦
中学校部門<混声合唱>	総社東中学校合唱団グリー	金賞	中国推薦
	岡山市立上道中学校混声合唱団	金賞	中国推薦
	総社市立総社中学校合唱団	銅賞	
高等学校部門<Aグループ>	県立倉敷中央高等学校合唱部	銀賞	中国推薦
	山陽女子高等学校コーラス部	銀賞	中国推薦
高等学校部門<Bグループ>	県立岡山城東高等学校合唱部	金賞	中国推薦
大学部門<Aグループ>	ノートルダム清心女子大学グリークラブ	銀賞	中国推薦
一般部門<Aグループ>	就実コール・フローラ	銀賞	
	レディース・アンサンブル	金賞	中国推薦
	玉野市民女声合唱団	金賞	中国推薦
	総社少年少女合唱団	銀賞	
	上道中学校OB合唱団	銅賞	
	コール・ゆうふんげん	金賞	中国推薦
	J-dur	銀賞	
一般部門<Bグループ>	総社東中学校OB合唱団	銀賞	中国推薦
C部門	創価学会岡山男声合唱団	銅賞	

平成9年度 岡山県合唱連盟加盟団体 (追加・訂正)  
(1997)

岡山県合唱連盟事務局

練習会校の名称			団体名	団体住所	連絡責任者	連絡責任者住所・電話番号	指揮者	指揮者住所・電話番号
岡山県立総合高等学校合唱部 <部室>30			〒719-11 総社市泰540 総社市立総社中学校	(0866) 92-0936	大山 敬子	大山 敬子	同左	97
岡山県立上道中学校合唱部 <部室>48			〒709-08 岡山市南区野中14 岡山市立上道中学校	(086) 297-2904	中岡 佳子	中岡 佳子	同左	97
岡山県立岡山房東高等学校合唱部 <部室>12			〒700 岡山県瀬野町51-1 岡山房東高等学校	(086) 264-2601	小出 純子	小出 純子		96
岡山県美術高等学校合唱部 <女声>			〒708 瀬戸内市北500 美術高等学校	(0868) 22-2422	野上 和慶	野上 和慶		97
三井造船玉野合唱部 <部室>25			〒706 玉野市E3-1-1	(0868) 23-2385	坂本 賢一	山口 幸一		
文化センター合唱部 <部室>24			〒700 岡山市北区8-54 文化センター内	(086) 224-1296	内田 敏	橋本 幸徳		66
ガット・アマ <女声>26			岡古		西村 佳子	出口 裕子		88
J-dur <女声>24			〒709-08 赤松町瀬戸川江尻16 赤松瀬戸川江尻16 音楽教室美 方	0869312-3035	中村 真弓	森野 啓元		97
コーラス <女声>22			〒701-01 岡山市総瀬川416 吉備公民館内	(086) 238-2176	中川 洋子	山下要子		79

演奏会報告

辛日明太子

この夏、いくつかの合唱の演奏会に出かけた。中でも岡山シンフォニーホールでの「島田祐子と共に」(七月三十日)と、広島国際会議場「エニックスホール」での「世界青少年合唱団広島公演」(八月十一日)は色々な意味で印象深かった。どちらの会場も満席。島田祐子の魅力は皆さんご存知の通り。合唱が三種娘。子供達のさわやかな歌声。よく洗練されたソロ・イレーズ。そして一般公募の

大迫乃「聲」。おそろくあの日の観客動員の健はこの「聲」が握っていたに違いない。のっけからこつてり濃い味付けの料理をたろるりと馳走になった。

客席からの拍手はステージに立つ知人に向かつて「よく頑張った」とばかりに送られ続けた。ステージで歌った方達は心地よい汗をかかれたこと思う。とても楽しいステージでした。

広島の方は、共演の広島県合唱連盟特別合唱団の演奏が始まったが、少し驚いたことがあった。我が岡山県でこういうイベントに参加する方々と同様な年齢層なのに、歌声はすこく若いのだ。なぜ、まさかホルルのせいではないでしょうか。

続いてメインのWYの合唱同。ただ一言「いい」

合唱の好きな人ならケチをつける人はいないと思った。素材を生かした自然な味付け。飾りも押しつけもなく体中がスラッパに吸い寄せられて行く感じ。聴衆は演奏の度におしみなない拍手を送り、最後など客席の半分位は立ち上がった。「もともとこを聴きたい」と思いつく癖路についた。ただこの残念なこと。それは、岡山の合唱人にほとんど合わないかつたこと。

井うつちゃん通信、やことTUTTI三十一号をお送りする事が出来ました。記事をいたただいてから時間がたつてしまったため内容に古いものがありますがお許し下さい。

「演奏会雑感」はこれから色々な人に感想を書いていただけていきたいと思います。今年中に後二回発行する予定です。コンサート情報も取材できませんでした。ごめんなさい。